

## 平成29年度 履修証明プログラム

明浄正直コース								
(目的) 神道を理解する								
区分	テーマ・科目の内容	科目名 【】内はクラス名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
◎	神社神道の本質	神道概論	井後	通年	4	42	水Ⅱ	
	神道の歴史と特質	神道史	加茂	通年	4	42	火Ⅲ	
	古代朝廷・神宮のまつり	祭祀概論	加茂	通年	4	42	火Ⅱ	
	神道の価値観	神道神学	白山	通年	4	42	水Ⅰ	
	皇室の基礎知識	皇室概説	松本	秋	2	21	金Ⅳ	
	神社の歴史と機能	神社概説	井後	秋	2	21	水Ⅲ	
	思想から見た神道	神道思想史	松本	秋	2	21	金Ⅰ	
	明治以降の神道史	近代神道史	新田	春	2	21	火Ⅰ	
	神宮の創祀と斎王制度	神宮史Ⅰ	岡田(登)	春	2	21	月Ⅰ	
	式年遷宮と伊勢信仰	神宮史Ⅱ	岡田(登)	秋	2	21	月Ⅰ	
	龍笛 入門編	雅楽Ⅰ	飛騨	春	1	21	火Ⅳ・火Ⅴ	
	龍笛 上級編	雅楽Ⅱ	飛騨	秋	1	21	火Ⅳ・火Ⅴ	
	神道と日本文化の基礎知識	皇学入門<<神道と日本文化>>	板東	春	2	21	金Ⅲ	
	伊勢の歴史と魅力	伊勢志摩共生学	オムニバス	秋	2	21	金Ⅲ	

・◎印の科目は必ず履修してください。  
 ・時間数の合計が120時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

平安時代の文学コース								
(目的) 源氏物語を読むために必要な知識と方法を学ぶ								
区分	テーマ・科目の内容	科目名 【】内はクラス名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
◎	古文を現代語訳する(『源氏物語』)	古典文学講読ⅠB	中川	秋	2	21	火Ⅰ	
◎	基礎資料の利用方法について学ぶ(『夜の寝覚』)	古典文学講義ⅠB	中川	秋	2	21	水Ⅰ	
◎	注釈書の基礎知識・取り扱い方法(『源氏物語』)	古典文学講義ⅡB	中川	春	2	21	金Ⅳ	
◎	作品を読むための文学史	国文学史概説Ⅰ<<上代・中古・中世>>	大島・中川・深津	春	2	21	水Ⅰ	
◎	文学の対象	国文学概論Ⅰ<<対象>>	中川	春	2	21	火Ⅱ	
◎	文学の方法	国文学概論Ⅱ<<方法>>	中川	秋	2	21	火Ⅱ	

・すべての科目を履修してください。

温故知新コース								
(目的) 歴史を学び直す								
区分	テーマ・科目の内容	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
○	日本の古代史	国史概説A<<古代>>	遠藤(慶)	秋	2	21	金Ⅳ	
○	日本の中世史	国史概説B<<中世>>	岡野(友)	春	2	21	火Ⅳ	
○	日本の近世史	国史概説C<<近世>>	上野(秀)	秋	2	21	火Ⅴ	
○	日本の近代史	国史概説D<<近代>>	田浦	春	2	21	火Ⅰ	
○	アジアの歴史	東洋史概説	堀内	通年	4	42	金Ⅲ	
	日本史学の歴史	日本史学史	遠藤(慶)	通年	4	42	木Ⅰ	
	古文書入門	古文書学	岡野(友)	通年	4	42	火Ⅴ	
	考古学入門	考古学	岡田(登)	通年	4	42	水Ⅰ	
	日本美術史	美術史	岡野(智)	通年	4	42	火Ⅱ	

・○印の科目を中心に履修してください。  
 ・時間数の合計が120時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

心理学コース								
(目的) 日常生活に役立つ心理学を学ぶ								
区分	テーマ・科目の内容	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
	心理学の基本を学ぶ	心理学概論Ⅰ	芳賀	春	2	21	火Ⅲ	
		心理学概論Ⅱ	芳賀	秋	2	21	火Ⅲ	
	心の健康について考える	臨床心理学Ⅰ	川島	春	2	21	木Ⅲ	
		臨床心理学Ⅱ	川島	秋	2	21	木Ⅲ	
	心の発達について考える	発達心理学Ⅰ	川島	春	2	21	木Ⅳ	
		発達心理学Ⅱ	川島	秋	2	21	木Ⅳ	
	行動のメカニズムを探求する	学習心理学Ⅰ	芳賀	春	2	21	火Ⅰ	
		学習心理学Ⅱ	芳賀	秋	2	21	火Ⅰ	
	人間関係について考える	社会心理学	川下	春	2	21	月Ⅳ	
		人間関係論	川下	春	2	21	月Ⅴ	

・時間数の合計が120時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

異文化とコミュニケーションコース								
(目的) さまざまなコミュニケーションについて学ぶ								
区分	テーマ・科目の内容	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
	コミュニケーションの基本を知ろう	コミュニケーション概論Ⅰ	オムニバス	春	2	21	火Ⅳ	
		コミュニケーション概論Ⅱ	吹上	秋	2	21	木Ⅲ	
	日本語の特色を知ろう	日本語コミュニケーション概論Ⅰ	濱畑	春	2	21	水Ⅰ	
		日本語コミュニケーション概論Ⅱ	濱畑	秋	2	21	水Ⅰ	
	文化の違いを知ろう	異文化間コミュニケーションⅠ	荊木	春	2	21	火Ⅲ	
		Japanese culture and history	メイヨー	春	2	21	水Ⅰ	
		海外事情Ⅰ《ヨーロッパ》	山田	春	2	21	月Ⅲ	
		海外事情Ⅱ《アメリカ》	メイヨー	秋	2	21	火Ⅲ	
	地域を知ろう	地域情報論	外山	秋	2	21	木Ⅱ	
		情報社会論	桐村	秋	2	21	金Ⅱ	

・時間数の合計が120時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

教育コース								
(目的) 心身の健康の維持増進を図る方策を考える								
区分	テーマ・科目の内容	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
	体育とは、スポーツとは何かを考える	体育原理	叶	春	2	21	月Ⅱ	
	運動時に見られる心理を理解する	体育心理学	叶	秋	2	21	月Ⅳ	
	運動をどう捉え、どう教え、どう学ぶのかを理解する	運動学(運動方法学)	佐藤(武)	秋	2	21	火Ⅲ	
	健康に及ぼすリスクを考え、その予防活動を理解する	衛生学	片山	春	2	21	木Ⅰ	
	身体の仕組みを理解する	生理学	小木曾	秋	2	21	木Ⅰ	
	目的に合わせた運動方法を理解する	トレーニング論	小木曾	春	2	21	火Ⅱ	
	栄養と運動の関係を理解する	栄養と運動	片山・駒田	春	2	21	木Ⅲ	

・時間数の合計が120時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

地域と福祉コース								
(目的) 現代日本における地域の実情と福祉施策を理解する								
区分	テーマ・科目の内容	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
○	地域社会の課題	地域社会論	筒井(琢)	秋	2	21	火Ⅲ	
○	現代と福祉	社会福祉原論	山路	秋	4	42	火Ⅰ・金Ⅴ	
○	地域における福祉課題の理解	地域福祉論	大井	春	4	42	月Ⅳ・月Ⅴ	
	現代と社会	現代社会論	関根	春	2	21	金Ⅳ	
	児童福祉サービスの理解	児童・家庭福祉論	灰谷	春	2	21	火Ⅲ	
	障害者福祉サービスの理解	障害者福祉論	榎本	秋	2	21	金Ⅳ	
	高齢者福祉サービスの理解	高齢者福祉サービス論	鶴沼	秋	2	21	木Ⅱ	

・○印の科目を中心に履修してください。  
・時間数の合計が120時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

現日スペシャルコース・人源輝業プログラム								
(目的) 日本の精神・伝統を理解し、現代の課題に取り組める能力を修得する								
区分	テーマ・科目の内容	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割(予定)	
◎	国家としてのあり方の理解	日本国家論	竹田	秋	2	21	火Ⅱ	
◎	近代を中心として神道の課題を学ぶ	近代神道論	新田	春	2	21	火Ⅰ	
◎	地域活性化の意義と方法の理解	地域再生論	岸川	春	2	21	水Ⅳ	
◎	企業経営のあり方の理解	経営学概論	遠藤(司)	春	2	21	月Ⅱ	
◎	イノベーションの発想・活用方法	イノベーション論	遠藤(司)	秋	2	21	月Ⅱ	
◎	経済政策の動向と課題の理解	経済政策論	津田	秋	2	21	月Ⅳ	

・すべての科目を履修してください。